

# 市職員の給与の状況 お知らせします

市の職員の給与、職員数などがどのようになっているか、そのあらましをお知らせします。

■問い合わせ 市総務課 (☎22-2111 内線115)

## ① 人件費

区分	住民基本台帳人口 (平成25年度末)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 B/A
25年度	36,584人	756億3,648万円	31億9,699万円	4.2%

## ② 職員給与費

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
25年度	369人	13億4,360万円	1億9,341万円	4億9,341万円	20億3,043万円	550万円

職員手当には退職手当を含みません。  
職員数は平成25年4月1日現在の人数です。

## ③ 平均年齢、平均給料月額と平均給与月額 (平成26年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	43.3歳	321,522円	365,071円
技能労務職	51.3歳	326,964円	369,738円

## ④ 学歴別初任給・経験年数別平均給料月額 (平成26年4月1日現在)

区分	学歴	決定初任給	経験年数別平均給料月額			
			経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	174,200円	242,167円	344,556円	381,680円	411,617円
	高校卒	142,100円	該当事なし	317,550円	359,500円	367,250円

## ⑤ 期末手当・勤勉手当 (平成25年度)

1人当たり平均支給額	支給割合	
	期末手当	勤勉手当
1,363千円	2.55月分 (1.40) 月分	1.35月分 (0.65) 月分

( ) 内は、再任用職員の支給割合です。

## ⑥ 退職手当 (平成26年4月1日現在)

支給率等	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	21.62月分	27.025月分
勤続25年	30.82月分	36.57月分
勤続35年	43.70月分	52.44月分
最高限度額	52.44月分	52.44月分
その他の加算措置	定年前早期退職加算措置 (2%~45%加算)	
退職時特別昇給	なし	
1人当たり平均支給額	706万円	2,417万円

## ⑧ 特別職の給料など (平成26年4月1日現在)

役職	給料・報酬	期末手当
市長	792,000円	(平成25年度支給割合) 2.90月分
副市長	648,000円	
議長	392,000円	
副議長	338,000円	
議員	313,000円	

## ⑨ 職員数 (各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
	平成25年	平成26年		
一般行政部門	321人	328人	7人	組織の新設、体制強化など
教育部門	49人	52人	3人	体制強化
※公営企業部門	53人	52人	△1人	人事異動
合計	423 [533]	432 [533]	9 [0]	

[ ] 内は、条例定数(教育長を除く。)の合計です。(△はマイナス)

## ⑩ 職員数の推移 (各年4月1日現在)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26とH21の職員数の比較 (増減率)
一般行政	299	298	294	302	321	328	29 ( 9.7%)
教育	70	65	62	49	49	52	△18 (△25.7%)
普通会計 計	369	363	356	351	370	380	11 ( 3.0%)
公営企業会計 計	63	59	56	53	53	52	△11 (△17.5%)
総合計	432	422	412	404	423	432	0 ( 0.0%)

(△はマイナス)

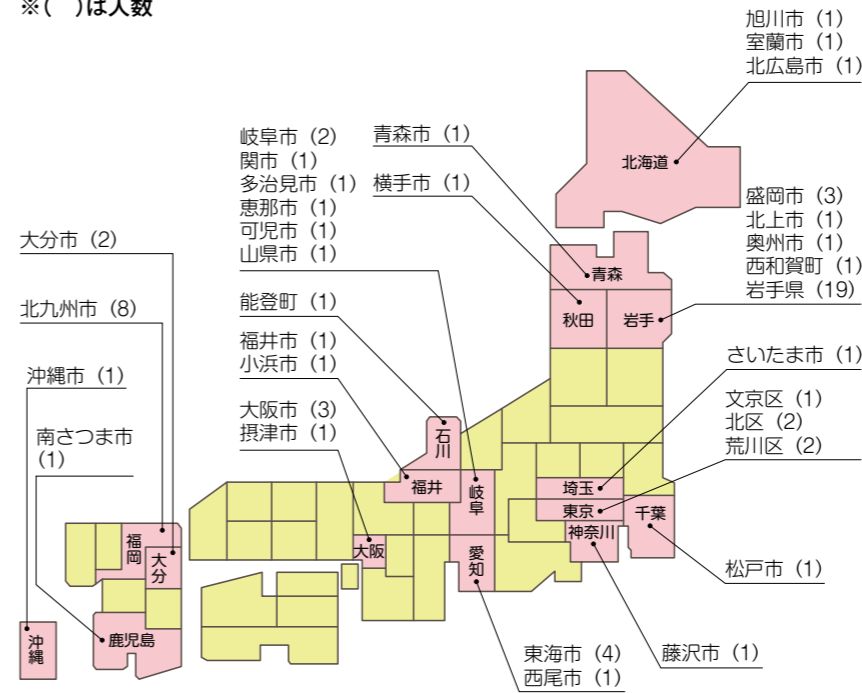
※公営企業部門…水道のほか下水道、国民健康保険、介護保険の担当職員をいいます。

## 派遣職員(125人)の状況 [平成27年1月1日現在]

### ◎自治体からの派遣【69人】

県内の自治体をはじめ、県外では、北は旭川市(北海道)から南は沖縄市(沖縄県)まで、全国の34団体から69人(最多:北九州市8人)が派遣されています。期間は派遣元自治体によって異なりますが、3カ月~2年程度となっています。

※( )は人数



### ■国、民間などからの派遣【56人】

国 ..... 29人  
[財務省(1)、国土交通省(2)、復興庁(26)]  
民間 ..... 6人  
[KDDI株式会社(1)、経済同友会(4)、北九州市住宅供給公社(1)]  
任期付職員 ..... 21人

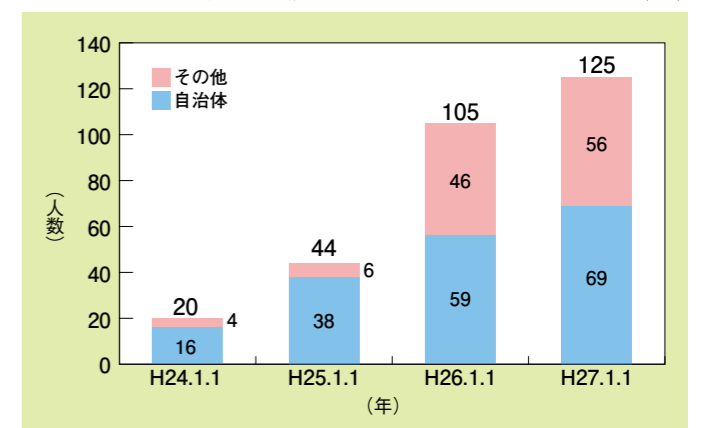
### ■派遣職員の配置先

総務企画部→12人/市民生活部→9人/保健福祉部→14人  
産業振興部→19人/建設部→25人/危機管理監→1人  
会計課→1人/水道事業所→1人/教育委員会→9人  
復興推進本部→33人/地域包括ケア推進本部→1人

### ■職種

事務職→75人/司法書士→1人/土木職→32人  
建築職→8人/電気職→2人/保健師→4人  
保育士→2人/栄養士→1人

### ◎各年の派遣職員の状況 (人)



・「その他」は国や民間団体など。  
・上記人数には、避難所など震災直後の支援業務への派遣は含まない。

24年4月の赴任から間もなく丸3年が経ちます。住んでみて、製鉄のまち、眼前の海と背後に山が迫る地形、人柄など北九州と釜石はとても似ていると強く思います。派遣前は港湾整備一筋でしたが、釜石では被災漁港の復旧を担当しています。またたく間に感じますが、形づくる仕事に携わっている以上、復興に向けて派遣期間を終え、この貴重な経験を派遣元の業務に生かしたいです。

おのしょうじろう  
小野彰次郎さん (34)  
派遣元: 福岡県北九州市(危機管理課)  
派遣先: 産業振興部 水産課

### 派遣職員の紹介

震災直後、支援ボランティアで大槌や陸前高田に入り、「今度は釜石への思いが強まり、志願して昨年4月に来ました。最初は一人で複数の業務を担うことに戸惑いましたが、ワンストップに近い窓口形態は参考になります。温かい雰囲気、豊かな自然に囲まれて居心地がよく、充実した日々を実感しています。五葉山に魅せられ3回登りました。これに、海から海岸線やまちを望める観光船があれば、より魅力的なまちになると思います。

ささきしおり  
佐々木史織さん (37)  
派遣元: 千葉県松戸市(国民健康保険課)  
派遣先: 市民生活部 市民課